



お前は  
なににも  
悪くなか  
つたのに

R-18  
FOR ADULT ONLY

お前はなにも悪くなかったのに



18歳未満の購入・閲覧を禁止します

## かんたん世界観設定

### エルミナ

町外れの修道院兼孤児院で生活している。  
性根は面倒見のよい子なのだが  
幼い頃からのいたずらっ子が抜けきれず  
目上だろうが年下相手だろうが  
からかいの口が止まらない。



### リゴス

数少ない男子。  
立派な騎士を目指して大爆進中！  
と言いたいところだけど  
まだまだ遊びたい盛り。



### 孤児院ガールズ

面倒を見てくれるシスターが  
軒並み豪快な性格なので  
やっぱりわんぱくな女の子たち。  
だいたいみんな殴り合いが好き。  
それぞれ夢は違うけど  
戦って誰かを守りたいという  
気持ちはみんないっしょ！



この世界の魔物は  
生き物の魔力を糧としており  
人間女性は絶頂させて魔力を生まれ  
力尽きるまで喰らい尽くすため  
多くの女性は身を守るため戦いの訓練を行う。  
ただし、魔力の総量は戦闘力と比例するため  
強くなればなるほど強力な魔物に  
狙われやすくなるという諸刃の剣でもある。  
また、男性は魔物に殺されると魔物になってしまう。





オレの名前は  
リゴス

身寄りのない子供が  
集団で住んでる  
修道院で  
立派な騎士に  
なるため修行中！

今日は魔法を  
教わっているけど

全然  
得意じゃないから  
さっぱり  
覚えられねえ……



あ……  
待って！

いーんだよ！  
オレは騎士じゃ  
なくて魔法士に  
なるんだから！！



まだ魔法の固定が  
上手くないかねー

うーん



この魔法はね  
物体を封印して  
効果が近づく  
なくなる

魔物から持ち物を  
守ったり  
簡易的な結界のよう  
に  
使えたりする

くどくど  
くどくど  
おれ  
おれ

町外れの  
この修道院は  
保護者のシスターと  
多くの孤児で  
暮らしてる

ここでみんなを  
見てくれてる  
シスターは  
全部で5人

めっちゃ優しくて  
めっちゃ清楚！  
家事全般と  
魔法を教えてください  
アスタねーちゃん

とんでもなく  
でかくて力持ち！  
でもオレらと変わらない  
子供っぽさで人気の  
ゼルマねーちゃん

だらばらなくて  
酒は飲んでも  
戦い場か飲んで  
頭切らねー  
頼りになる  
ハちゃん

みんなのまとめ役！  
みんなのまよひを  
強くてかっこよく  
時々めっちゃ怖い  
みんなどき修道士  
ウレンねーちゃん  
の院長



おーい  
リゴスー



いちご

まらた  
サボリかあ？

そして――



こいつは  
オレの天敵……

エルミナだ!!



エールミナは  
孤児になつたオレを  
助けてくれた恩人だ

……だけど  
やたらと距離が近いし  
ドキドキしてるオレを  
とにかくからかってくる

変に小賢しくて  
いつつも  
言い負かされるし

前に魔物三十四匹が  
修道院を襲つてきた時  
強いつた二人でやっつけたほど  
強いからまるで逆らえねえ

ヘラヘラ  
ヘラヘラ  
笑いやがって……

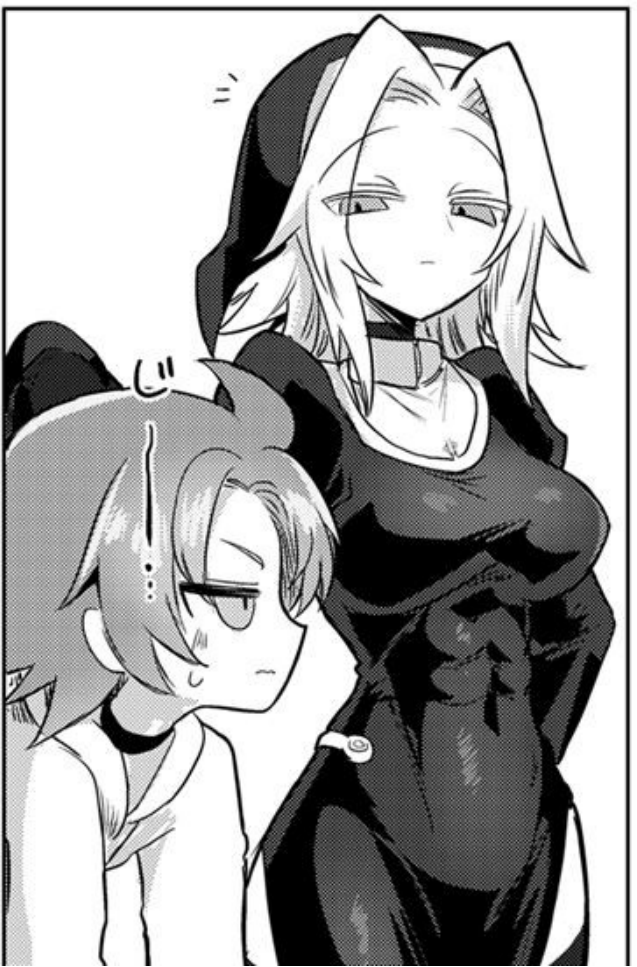
……でも顔は  
マジで美人  
なんだよな……



おい  
まだ魔防魔法  
覚えられないん  
だっけ？

なっさけね

ドキ



い



ごめんね  
エルミナ

リゴスくん一人だけ  
魔防魔法の習得が  
終わってなくて

このあと買い物に行く街に  
入るための最低条件だから  
連れていけないんだよ

エルミナ居残りでしょ？  
リゴスくん見といて  
ほしいんだ

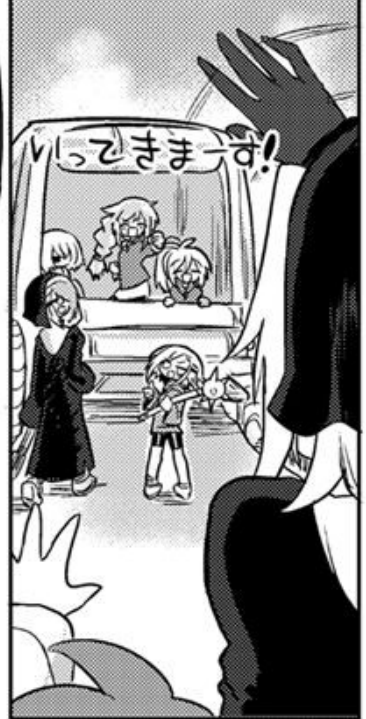
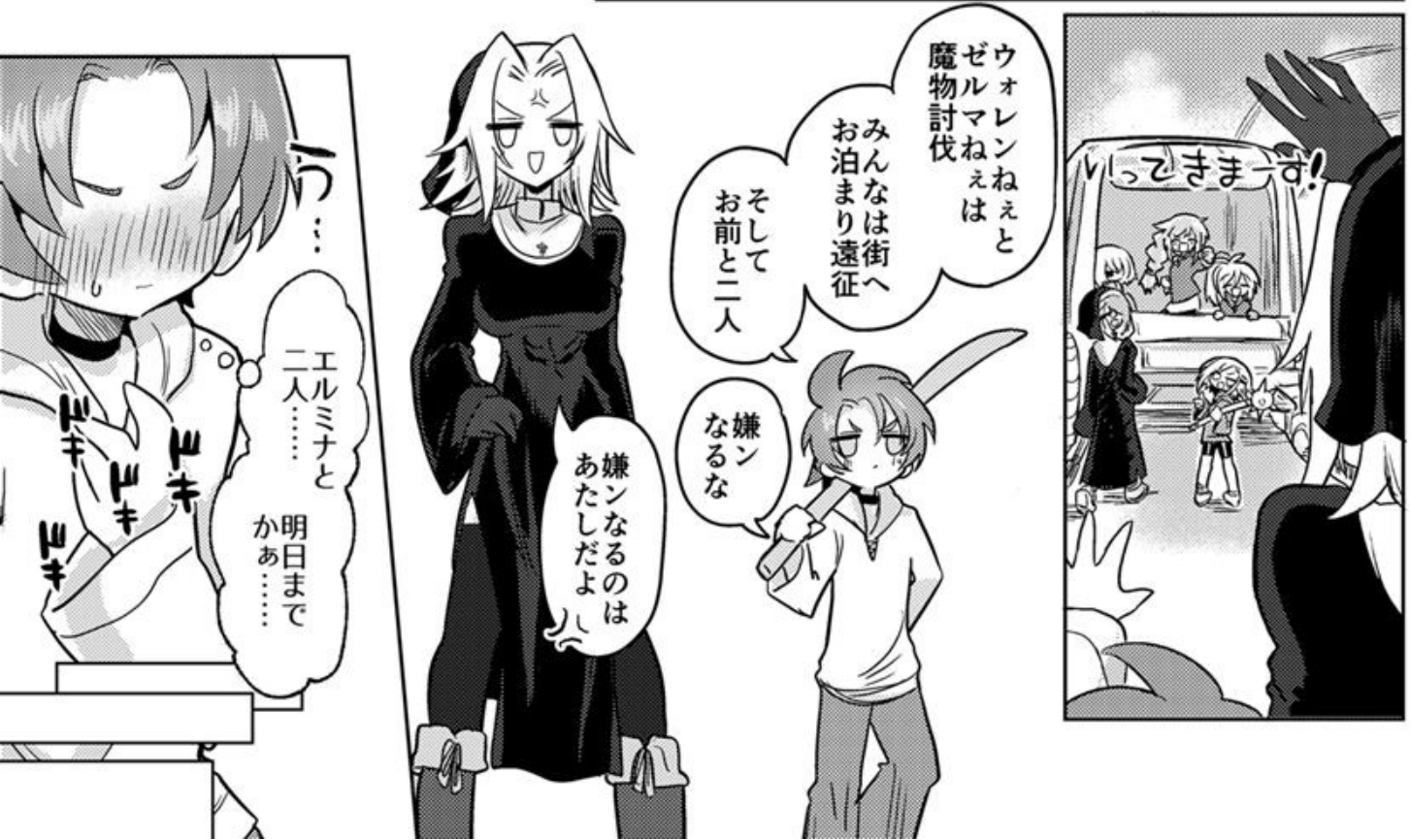
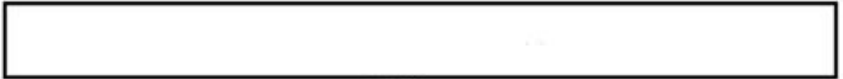


なんでこいつの面倒  
見なきゃいけないんだよ

オレだって  
やだよ

お願い  
ね

マズい  
な……



ウオレンねえと  
ゼルマねえは  
魔物討伐

みんなは街へ  
お泊まり遠征

そして  
お前と二人

嫌ン  
なるな

嫌ンなるのは  
あたしだよ

エルミナと  
二人……  
明日まで  
かあ……

う……



こんにちは  
エルミナさん  
そして坊っちゃん

行商の途中に  
少し休ませて  
いただきました  
ありがとうございました

お元気  
されていましたかな



この方は大商人  
ビング・デ様だ!

テナ地方全域の  
物流すべてを  
担っている

この修道院が  
活動できるのも  
ビング様の寄付  
あってこそだ!

無礼なこと  
言わんように!

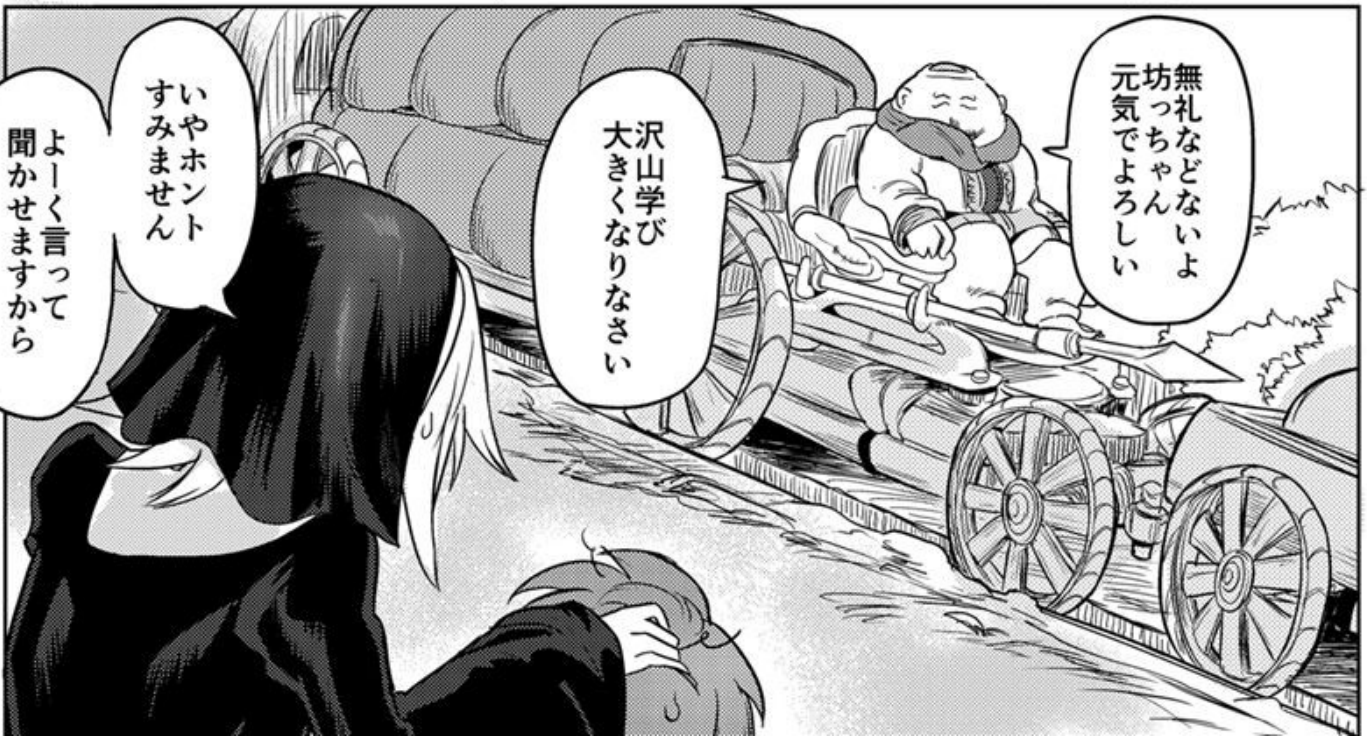


オッサン  
誰!?

デケー!  
なあ!!

おい  
コラ!

ホッホッホ



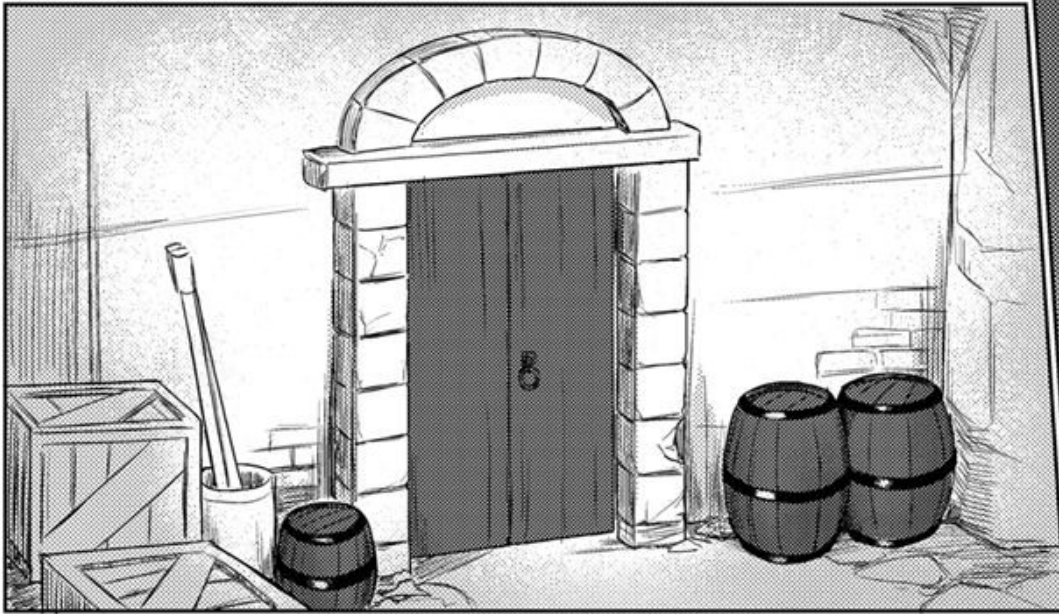
無礼などないよ  
坊っちゃん  
元気でよろしい

沢山学び  
大きくなりなさい

いやホント  
すみません

よく言って  
聞かせますから







そら  
飲め



わかって  
いるな

これは  
ワシ特製の  
「軟膏」を塗って  
やっています

お前はそれへ  
「お札」が  
したくなっただけだ



掃除も  
忘れるなよ

このちっぽけな  
修道院が  
誰の金で持っているか

しかと胸に刻んで  
心を込めて  
おもてなししろ



教えたとおりに  
言いなさい



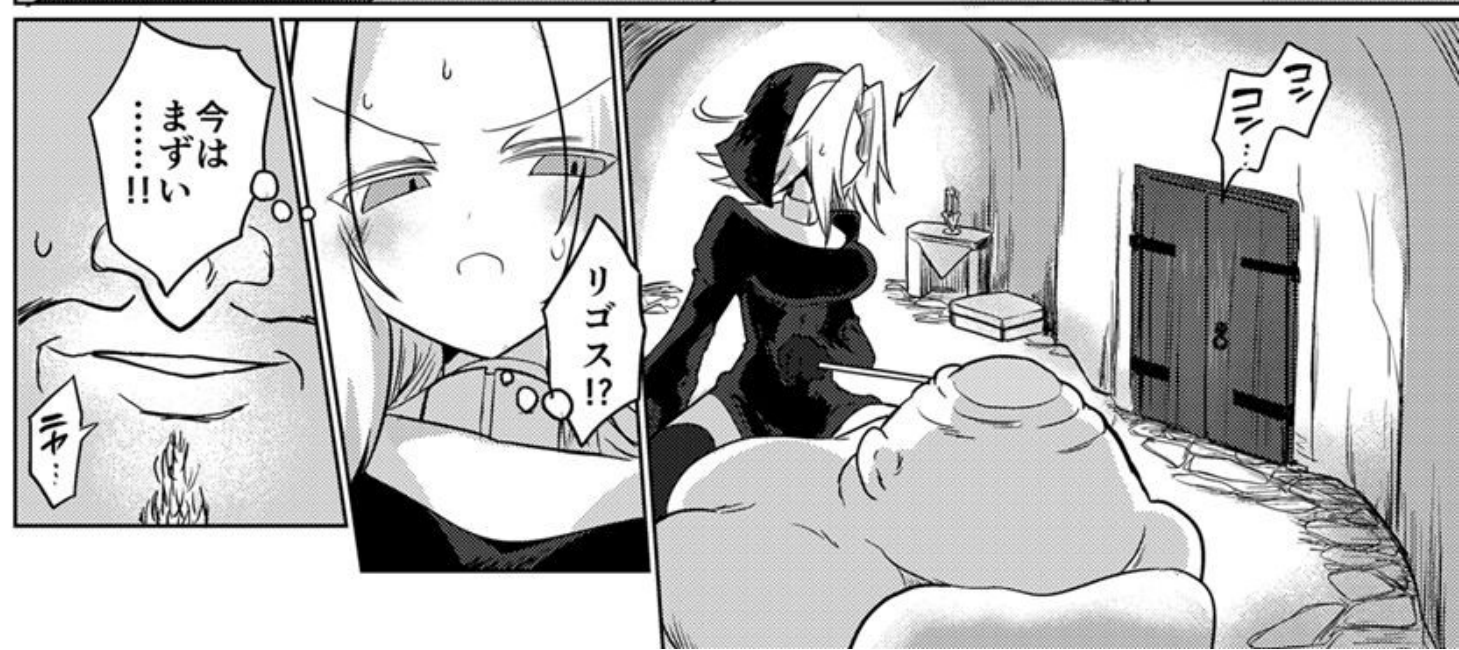
ほれ  
こういう時  
いいのかば



おや？  
尻の穴が  
ヒクついてきたぞ











あ

あのさ……  
エルミナ

ごめん

えっ!?

なんか  
あったのか!?

いや……

オレ……  
みんなの前では  
張つちやうて

思ってもねーこと  
言つて  
ケンカばかり  
しちゃうけど



エルミナの  
ことはさ……  
強くてかっけーって  
思つてるし

オレを  
からかうのだから  
エルミナなりの  
コミュニケーションだつて  
わかつてる

あんまり  
こういうこと言つと  
またからかわれる  
かもだけど

今度は……  
オレがエルミナを  
守りたいんだ



でさ……

えっと……

あー……

一人で寝るの  
こえーからさ……

きよ 今日だけ……

一緒に  
寝てくんね……?

ドキ……  
ドキ……  
ドキ……



なんだよ  
リゴス

一瞬で言ってること  
めちやくちや  
じゃねーか



こっちもっ……  
普段  
からかってばかりで  
ごめんな……っ

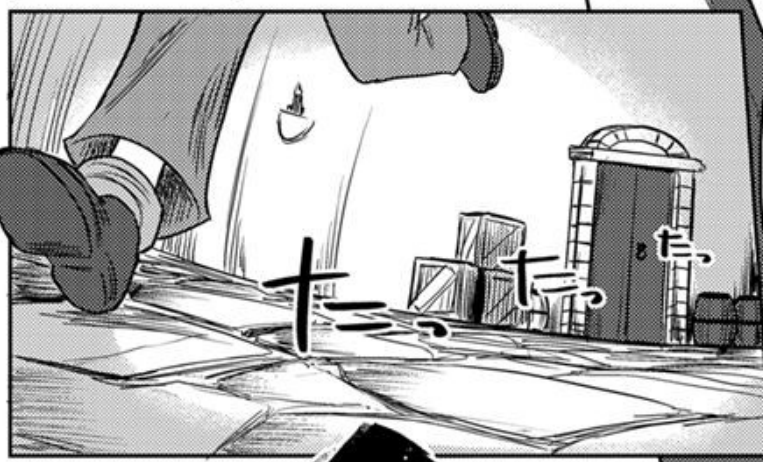


素直に言えたのは  
偉いから……  
サーピスだぞ

今日だけは……  
みんなに内緒で  
一緒に寝て……  
やるよ……っ

ま……

??





ったく

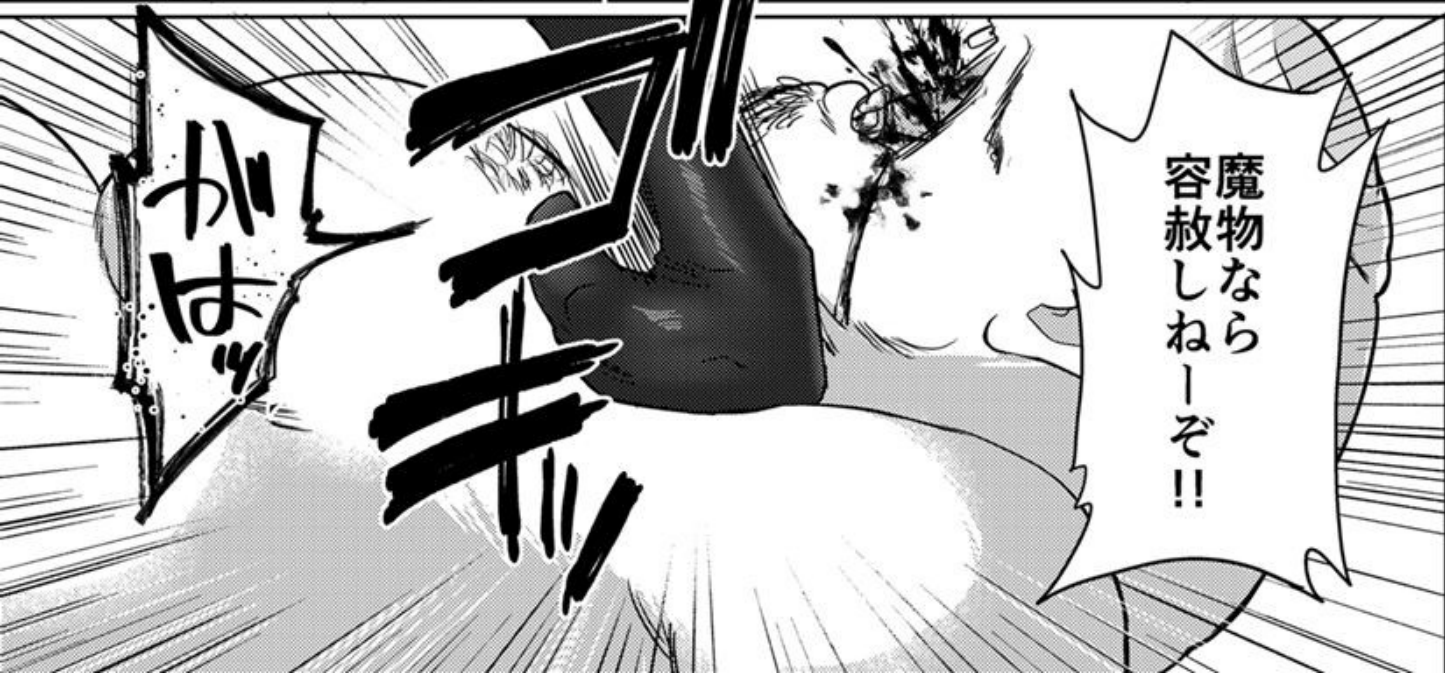
人が喋ってる時に  
さんざんいじくり  
回しやがって

ナメんじやねーぞ  
変態クソジジイが

ぬぐぐ……

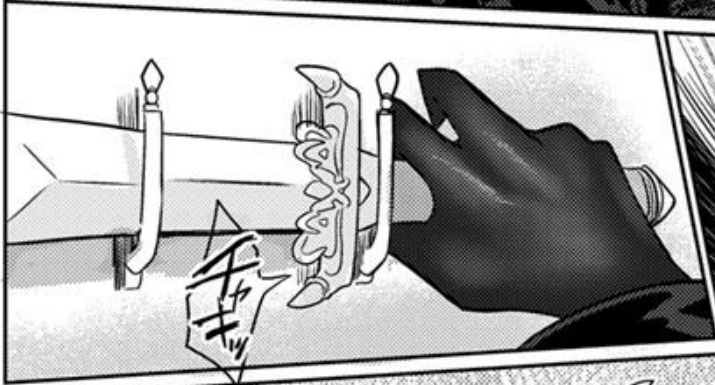
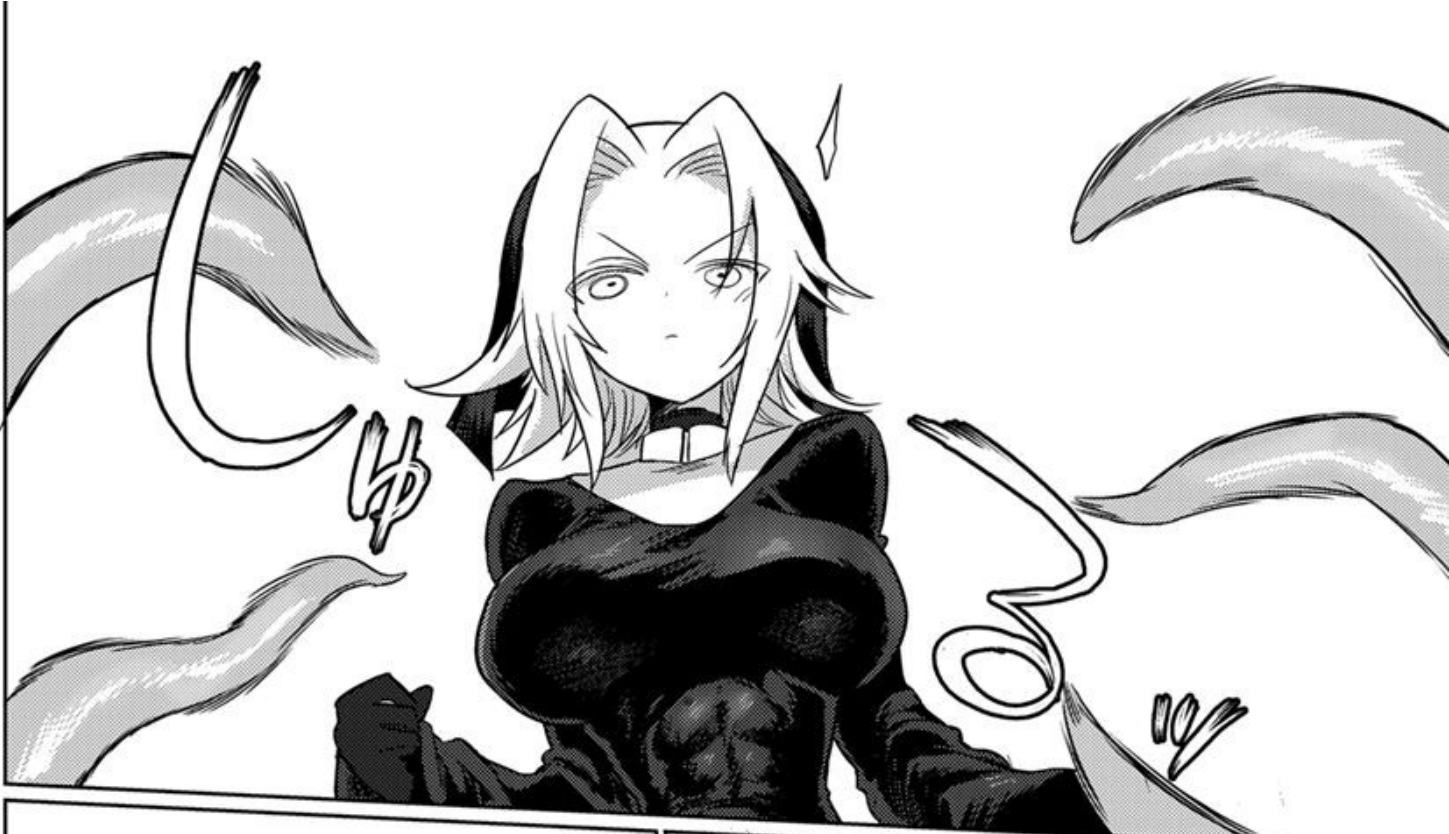


どーいうつもりか  
知らんけど



魔物なら  
容赦しねーぞ!!

か  
は









なんだあの化け物……？  
エルのミナが……  
襲われてる……！！

!?

オレが……  
助けなきゃ……！！



このワシを  
足蹴にした代償は  
高くつくぞ

たぶんまりと  
かわいがって



化け物

ガッ



ブツ殺して  
やる……!!

エルミナを  
離せっ!!



リゴス……!?

戻って  
きちまったのか……

ますい……!!



せっかくだ  
お前も仲間  
にしてやろう

しばしそこで  
眺めているが



まあ  
いい



なんだ  
ガキか

お楽しみを  
邪魔しおって

エルミナ

お前の局部に  
塗り続けていた  
「軟膏」……

ただの口実だと  
思っているなら  
それは間違いだ

これはワシの触手の  
分泌液でな  
塗り重ねること  
お前の体を発情させる

そしてこの快感は  
中毒症状を引き起こし  
自ら快楽を  
求めるようになるのだ

ガキの前で  
言ってみろ

体を  
見てみる

お前はもう  
欲しくて欲しくて  
仕方がないはずだ

その触手を  
私の中に  
ブチ込んで下さい……  
とな







この匂いを  
嗅ぐだけで  
お前の性感は  
極限まで昂る

呼吸するたびに  
絶頂が止まらない  
だろうか？

もっ

せゅっ



喜べ

何度だって  
嗅がせてやる



そら

そら



おきい

お前もすぐ  
我々と同じに  
なる



めて……

リゴスを……  
離しやがれっ……

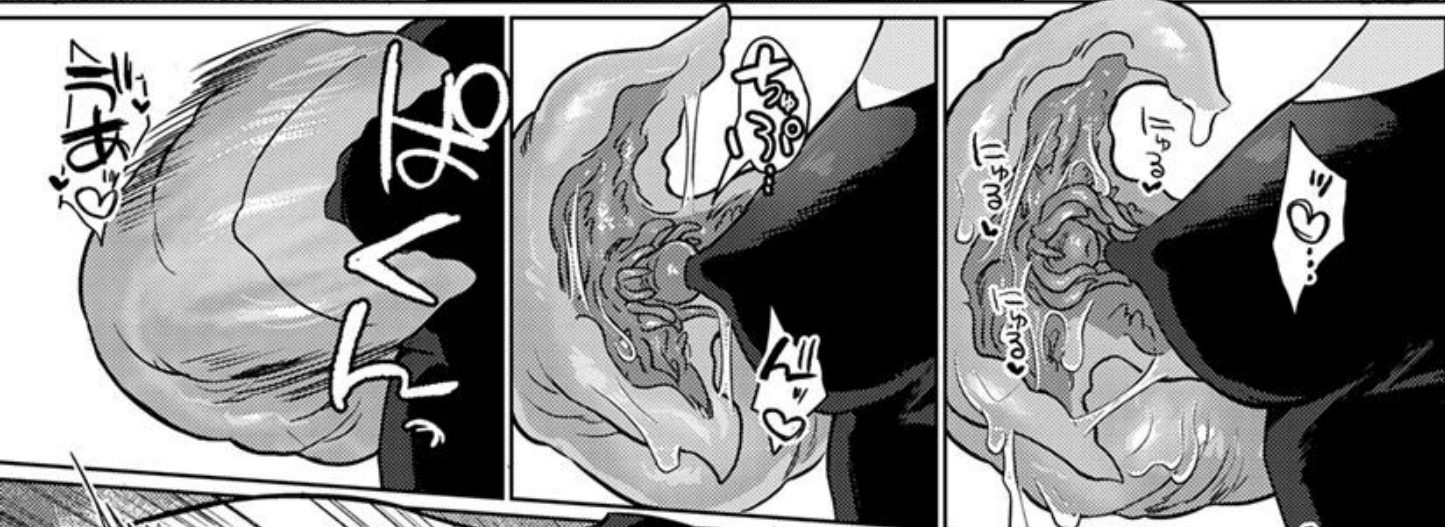
おお  
勇ましい

これを吸って  
まだその顔が  
できるのか



魔法吸収の  
仕方

よく見て  
学んでおけ



おはハハ  
おはハハ

おはハハ  
おはハハ

おはハハ  
おはハハ



おはハハ  
おはハハ

おはハハ  
おはハハ

おはハハ  
おはハハ

素晴らしい

なんと濃密な  
魔力だ

やはりお前を  
最初に選んで  
正解だった

何度でも  
イくがいい

ワシのために  
魔力を  
生み続ける

それと

いく時は

教えた  
とおりにな











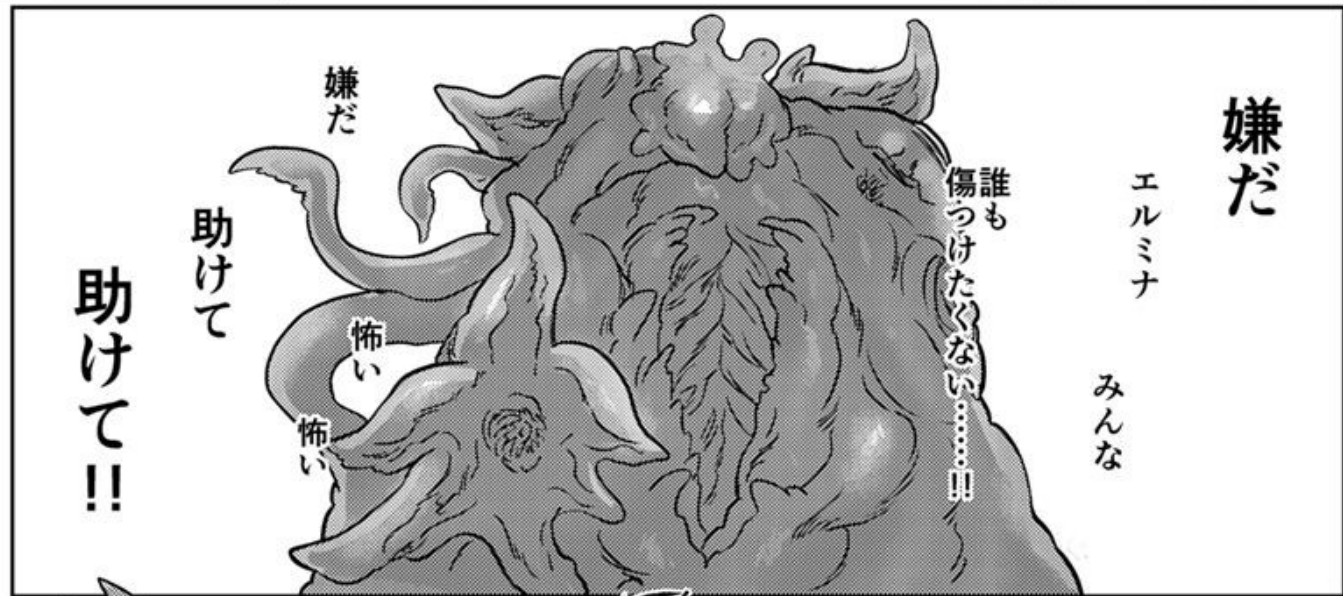


ガキ

そろそろお前も  
仲間にしてやる

「あのお方」の為に  
シスターどもを  
引っ捕らえるのだ

まずはこの女から  
魔力を吸収し  
糧とするがいい



嫌だ

エルミナ

みんな

誰も  
傷つけない……!!

嫌だ

怖い  
怖い

助けて

助けて!!



エルミナ



リゴス!!

部屋の外へ出る!!



まだ動けると!?

お前...

一時的に魔力を  
バーストさせてる  
だけだ...

少しだけなら...  
テーマを無力化  
できる...!!



お前ならやれる!!

みんなを守る騎士になるんだろ!!



今朝習った魔法で扉を封印するんだ!!

で

でもオレ...



早く!!



それまでの間こいつを部屋に閉じ込め続ける!!

明日になれば  
ウォレンとゼルマが  
魔物討伐から帰って来る!!



させるか……!!



あたしの  
台詞だ

させるかよ

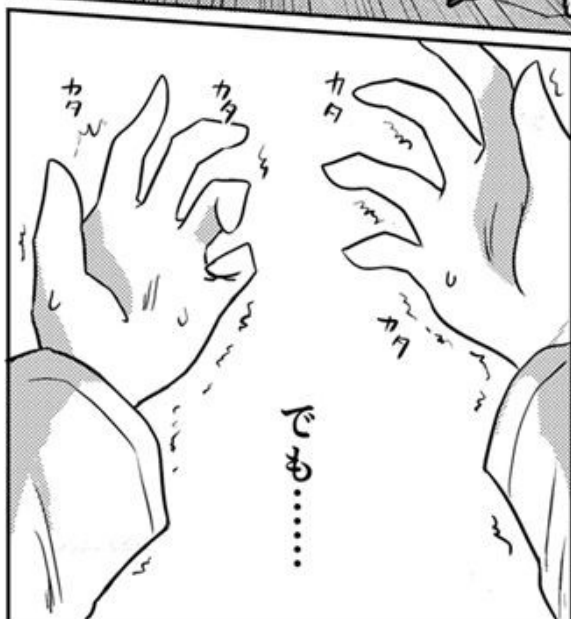


この  
アマ……!!



頼む……

かかれ……  
かかって  
くれ……!!



でも……



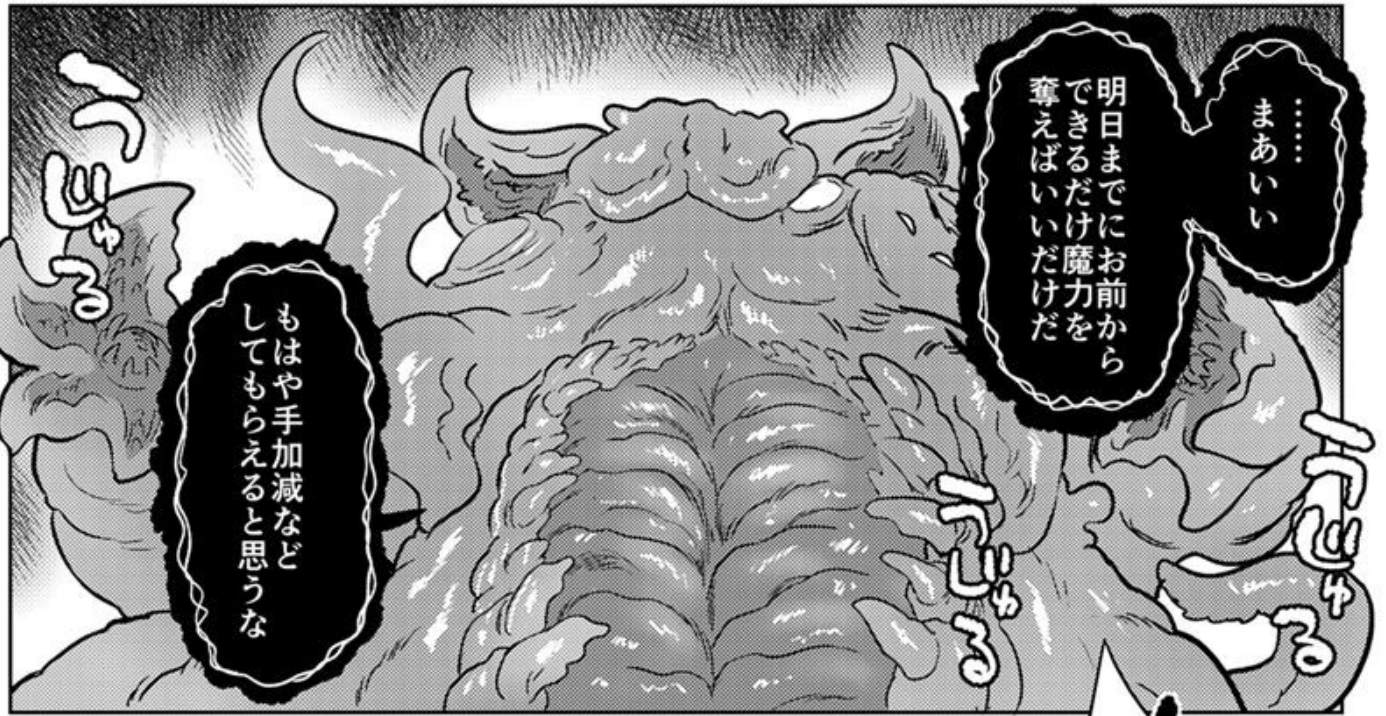
でき……  
た……!!

あとは  
二人が来るまで  
かけ続けられ……!!



エルミナは

どうするんだ!?



……  
まあいい

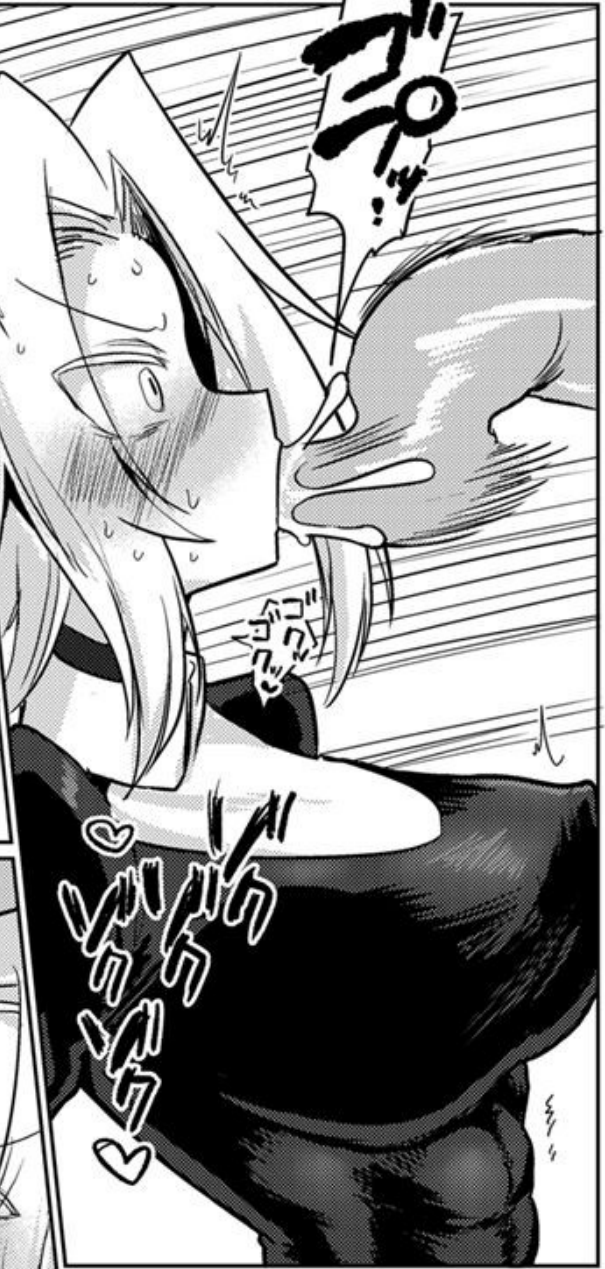
明日までにお前から  
できるだけ魔力を  
奪えばいいだけだ

もはや手加減など  
してもらえらと思うな



屈服しろ

お前自ら  
逃げ道を  
塞いだのだ



せめて  
壊さないで  
もらえるように  
媚びへつらえ



そうか

ならばただ  
泣き喚げ

生まれてきたことを  
後悔しながらな



もう……

テメーの  
言うことは

聞かねー  
よ……!!

カクカク  
カクカク



クッ  
クッ

泣き喚げ



ここで……  
死にまうの  
かもな……



もう……

どう足掻いても  
逃げる術が  
ねえっ……



リゴス……

お前だけでも……  
生き延びてくれ……



ああああ





扉の封印が  
解けたな……

あのガキが  
逃げたか……  
気絶でもしたか

フフフ……  
命拾いしたな  
エルミナ……

それに  
しても……

結局最後まで  
心折れることは  
なかったな

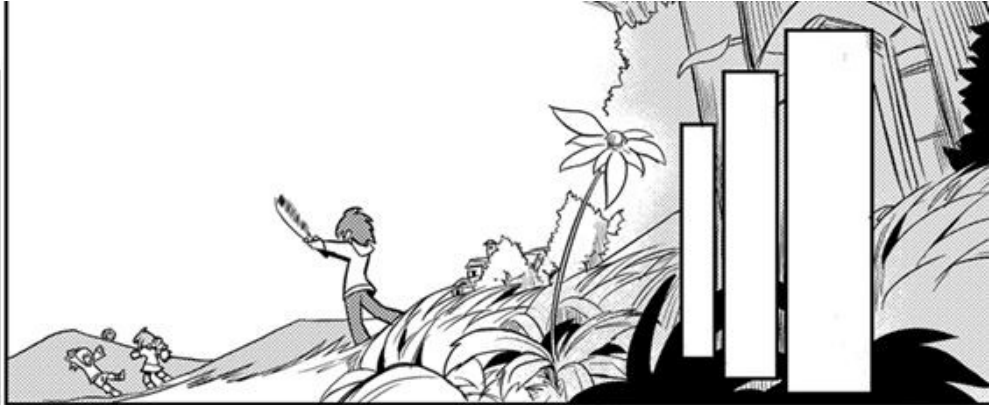
少し気がぞ  
変わったぞ

お前が心から  
屈服する姿を  
見てみたくなつた

ワシの「家」で  
何ヶ月でも  
何年でも  
可愛がってやる

「あのお方」に  
ウォレンを献上するのは  
少し待っていただけよう







「あんな思いさせちゃって」

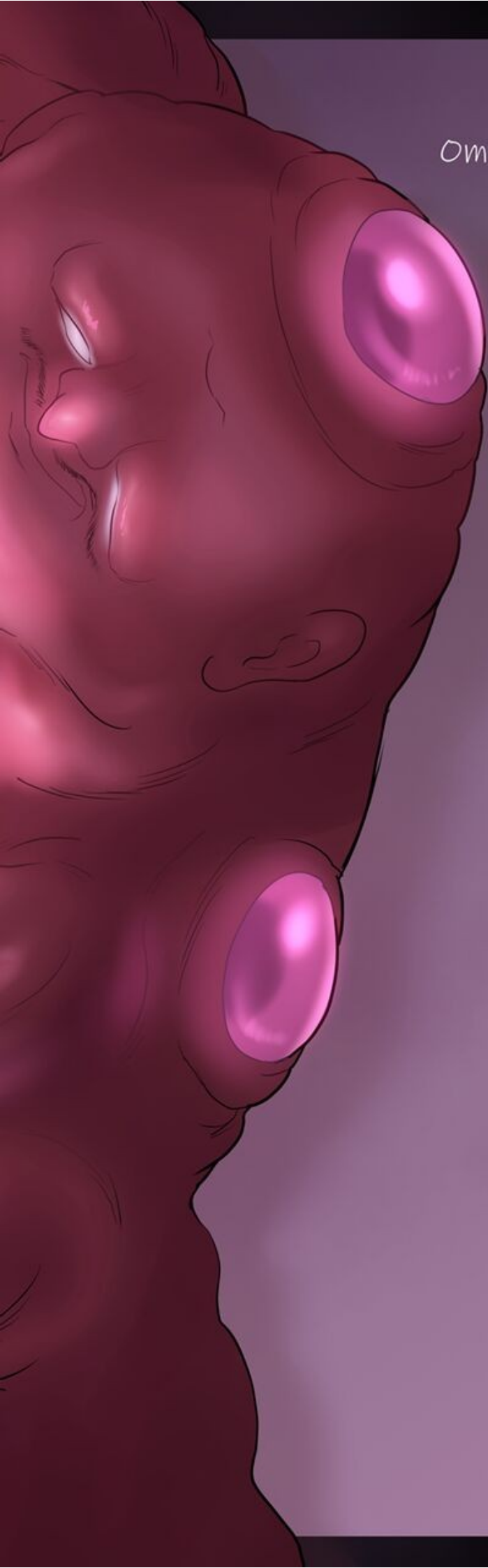
# お前はなにも悪くなかったのに

※この作品はフィクションです。実在の団体・人物・魔物とは一切関係ありません。  
※18歳未満の閲覧、本作品の一部または全てを無断で転載・複製・web上へ  
アップロードすることを禁止いたします。

発行 2024年8月12日 コミックマーケット104

執筆者 給水係  
サークル 遮断活動  
Mail [situmetu@sakura.ne.jp](mailto:situmetu@sakura.ne.jp)  
HP <http://onssm.sakura.ne.jp>  
Twitter [zess\\_kyuusui](https://twitter.com/zess_kyuusui)  
Misskey [zess\\_kyuusui](https://misskey.org/@zess_kyuusui)  
pixiv [id=447271](https://www.pixiv.net/member/entry?id=447271)

■ 印刷 株式会社栄光



Omae wa Nanimo Waruku Nakattanoni  
Tentacle Hentai Books  
Presented by Shadan Katsudoh  
Kyuusui-gakari

PRESENTED BY  
遮断活動

